

平尾道雄 ひらお ぢゆう 維新史・郷土史家。明治二十二年九月二十日高知縣生れ。昭和五十四年五月十七日歿（一九〇一死）。大正十一年日本大學宗教科中退。沼田漢輔の學友。侯爵山内家家史編修所勤務を経、高知新聞社囑託、高知大學講師など。

著書 『天誅組 七吉村虎太郎』（昭和十六年十一月十八日大道書房）、『新撰維新史録』（昭和十七年八月二十日青春書院）、『陸援隊始末記』（昭和十七年十月二十日日本出版社峯文莊）、『維新戰史録』（昭和十七年十一月十日秋津書房）、『坂本 龍馬 中國偵察隊』（昭和十八年五月十五日

地人書館『維新勤皇遺文選書』）、『勤皇列士の學ぶ』（合著・東京新聞社編、昭和十八年八月二十一日建設社）、『奇兵隊史録』（昭和十九年一月五日河出書房）、『志社と民権運動』（昭和二十年一月二十日高知・高知市と市民図書館『市民叢書』）、『吉田東洋』（昭和二十四年六月十五日吉川弘文館『人物叢書』）、『土佐藩郷土記録』（昭和二十九年十月一日高知・高知市市民図書館『市民叢書』）、『長宗我部元親』（昭和四十一年九月二十日人物往来社『日本の武将』）

等。

